

学校の沿革

- 2002年 9月 北海道エコ・コミュニケーション専門学校設置を北海道知事に申請
11月 北海道知事により認可(学事第594号)
- 2003年 4月 北海道エコ・コミュニケーション専門学校を開校
ペットビジネス学科を北海道ハイテクノロジー専門学校から独立・移管、アウトドア
12月 学科を開設
- 2006年 4月 動物実習施設「エコ動物学園」落成
アウトドア学科を観光サービス学科へ改称
12月 ペットビジネス専攻科を開設
- 2008年 4月 インドア・スタジアム竣工
- 2010年 10月 日本語学科を開設
12月 第二日本語学科を開設
- 2011年 4月 ハイテクアリーナ竣工
- 2012年 3月 ペットビジネス学科をペット学科へ改称、動物看護師学科・動物自然学科を開設
4月 第二日本語学科を廃科
北海道エコ・コミュニケーション専門学校を北海道エコ・動物自然専門学校へ改称
- 2013年 9月 日本語学科を北海道ハイテクノロジー専門学校へ移行
ペットビジネス専攻科廃科
- 2014年 3月 観光サービス学科廃科
動物実習施設「エコ動物学園」を「エコ動物園」に改称・改良工事完成
4月 文部科学省より動物自然学科、動物看護師学科、ペット学科が職業
実践専門課程に
- 2015年 4月 認定される
- 2018年 4月 認定される
- 2019年 4月 恵庭市恵み野子どもの集う場所「フーレめぐみの」の指定管理を学校
9月 法人産業技術学園が受託しオープン
動物自然学科の定員を40名から80名に変更
- 2021年 4月 動物看護師学科、ペット学科を統合し動物看護・ペット学科と改称
学校法人産業技術学園が、学校法人滋慶学園と合併し改称
大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)による修学支援の対象機関となる

動物自然学科を動物飼育学科に改称
道内初となる、動物看護師学科 3年制 を新設
動物看護・ペット学科を総合ペット学科に改称

2022年 4月 総合ペット学科 3年制 を新設
2023年 4月 動物医療飼育学科 4年制 を新設